

【2023.7.5 追記】

電子データ交換の状況についてインドネシアより連絡があり、インドネシア側のシステムで一時的にトラブルが発生したものの現在は解消しており、証明データは漸次、送信完了する予定とのことです。

インドネシアでの通関をお急ぎの場合は、輸入者を通じてインドネシア税関にお問い合わせください。

問い合わせ先

<https://www.insw.go.id/kontak-kami>

日インドネシア協定における原産地証明書のデータ交換
(特定原産地証明書の電子化)に関する詳細のご連絡 (vol. 5)
【交付済 e-CO (電子原産地証明書) の多数がインドネシア税関で
受領確認できていない事象】

2023 年 7 月 3 日

日本商工会議所

2023 年 6 月 26 日から開始した日インドネシア協定における原産地証明書のデータ交換 (特定原産地証明書の電子化) について、第一種特定原産地証明書発給システム (以下、「発給システム」) から交付した e-CO (電子原産地証明書) の多数がインドネシア側で受領確認できていない状況です。

本来は、発給システムから e-CO を交付してインドネシア税関がデータを受け取ると、当該 e-CO の送信ステータスが「送信完了」になるべきところ、インドネシア側のシステムから e-CO 受領の信号が返ってこないため、送信ステータスが「送信中」から「送信完了」に移行しない事象が多発しております。

e-CO については、インドネシア側 (Indonesia National Single Window) への到達は確認できているため、インドネシア国内におけるシステムトラブルと思われます。

日本政府からインドネシア側に対し、早急な問題の解決とインドネシア側のシステムが復旧するまで PDF ファイルの原産地証明書での通関を求めています。今のところインドネシア側から回答はありません。したがって、PDF ファイルの原産地証明書で通関できる保証はございません。

インドネシアでの通関をお急ぎの場合は、輸入者を通じてインドネシア税関に通関の方法を確認してください。

【お問い合わせ先】日本商工会議所 国際部

[お問い合わせフォーム](#)